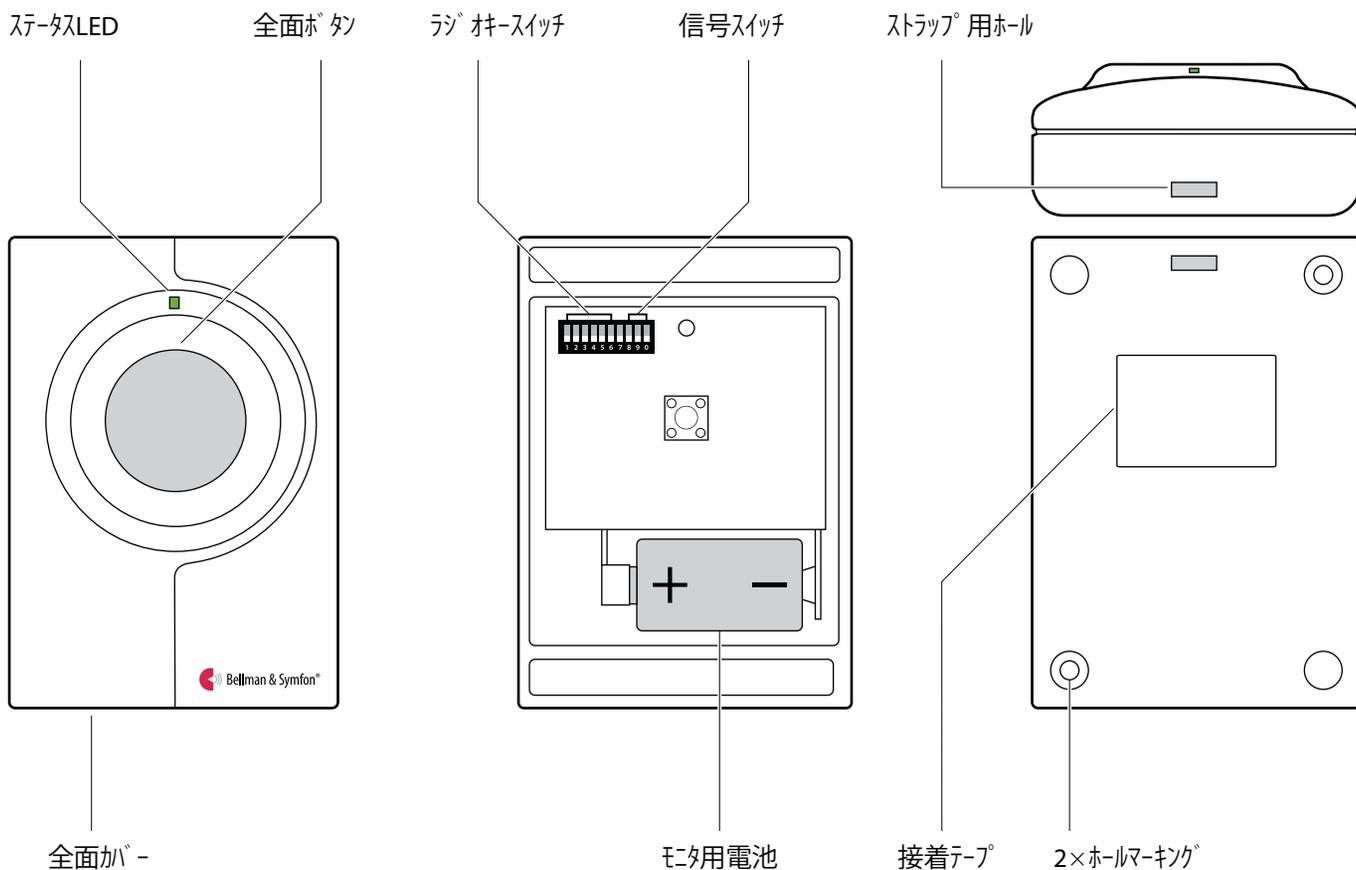


呼び出しボタン（ドアベル発信器）

ボタンと接続



技術仕様

【同梱品】

- BE1420 Visit プッシュボタン送信機
- モニター用電池
- 安全クラスプ付きストラップ
- 接着テープ、ねじ、プラグ

【電源と電池】

- 電池種類
- 1×6V PX28G/PX28M アルカリ電池
- または 1×6V PX28L リチウム電池
- 消費電流
- 動作時 < 35 mA
- 待機時 < 0.05 μ A
- 動作時間
- アルカリ電池: 約 2 年
- リチウム電池: 約 5 年

【寸法および重量】

- 高さ: 66 mm (2.6")
- 幅: 48 mm (1.9")
- 奥行: 23 mm (0.9")
- 重量: 50 g (電池含む、1.8 oz)

【動作方法】

- 前面ボタンを押して起動

【使用環境】

- 屋内および保護された屋外で使用可能 (IP42) ※水や雨には耐えません。
- 動作温度: -10 ~ 40 °C (14 ~ 104 °F)
- 相対湿度: 15 ~ 90 % (結露しないこと)

【周波数および通信距離】

- 周波数: 315 MHz、433.92 MHz、または 868.3 MHz (地域による)
- 通信距離 (目安)

315 MHz: 最大 50 m (164 ft)

433 MHz: 30 ~ 80 m (98 ~ 260 ft)

868 MHz: 50 ~ 250 m (55 ~ 273 yd)

※建物構造や送受信機の組み合わせにより変動します。

【メンテナンスと清掃】

- メンテナンスフリー
- 乾いた布で清掃してください
- 家庭用洗剤、スプレー、溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤は使用しないでください

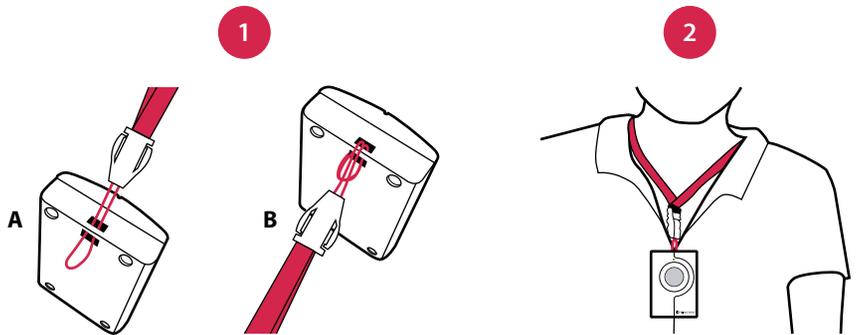
呼び出しボタン（ドアベル発信器）

【呼び出しボタンとして使う】

本機は首から下げ、ワイヤレス呼び出しボタンとして使用できます。

-使用手順

ストラップを送信機に取り付ける
首から下げて使用する

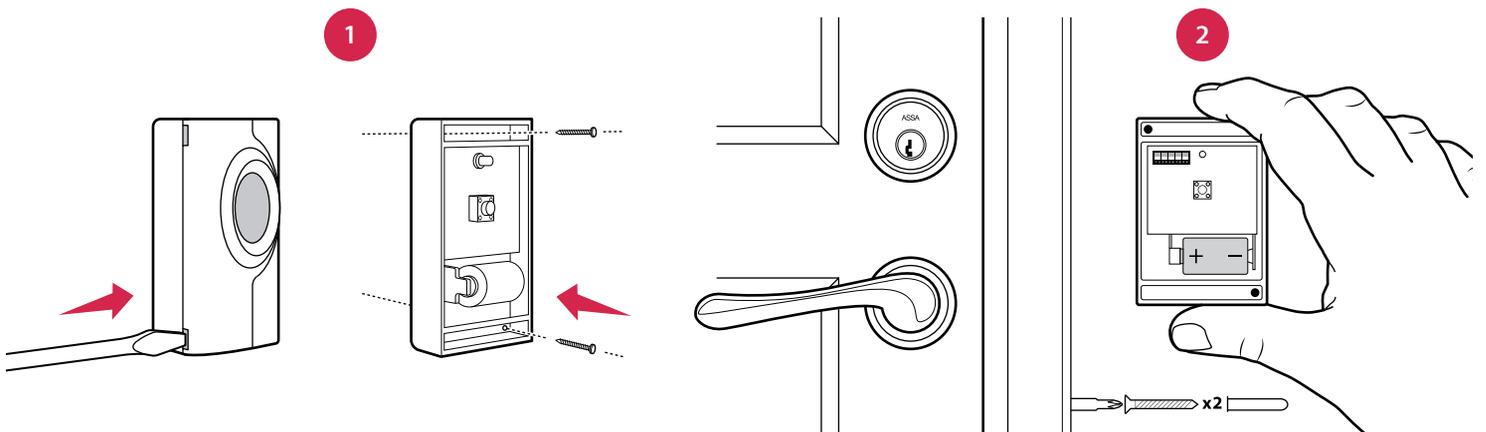


【ドアベルとして使う】

-ねじによる取り付け

(1)前面カバーを慎重に取り外し、マーキング部分に2箇所の穴をあける

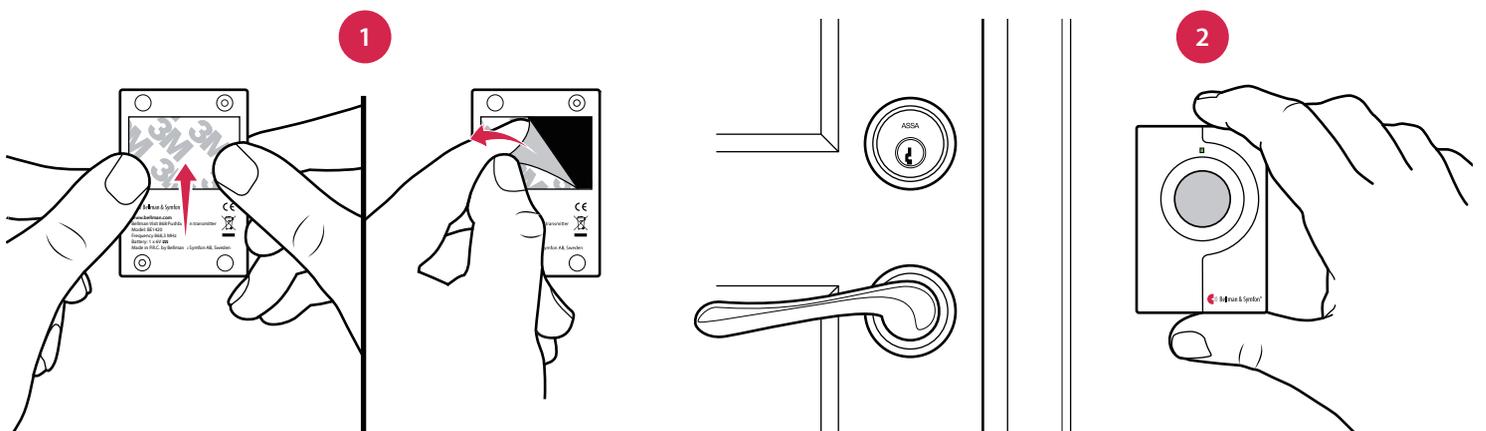
(2)付属のねじで壁に本体を固定し、カバーを元に戻す



-接着テープによる取り付け

(1)本体背面に接着テープを貼り、付属のウェットワイプで壁面を清掃後テープの保護フィルムを剥がす

(2)玄関などの雨の当たらない場所に貼り付ける



呼び出しボタン（ドアベル発信器）

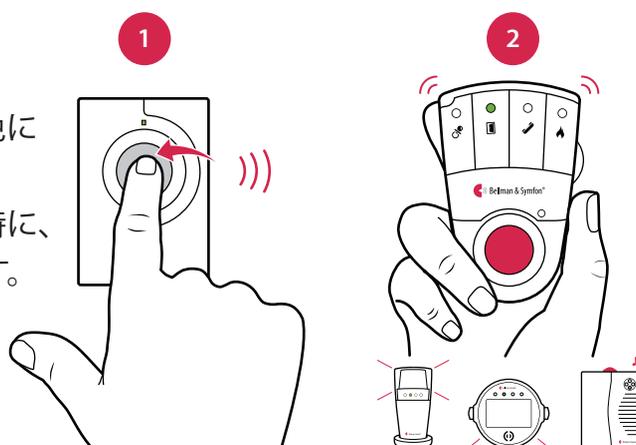
【接続テスト】

-前面ボタンを使う

(1)送信機の前面ボタンを押すと、送信中はLEDが緑色に点灯します。

(2)受信機の緑 Visit LED が点灯し受信を示します。同時に、設定された信号パターンで鳴動・点滅・振動を行います。

送信機が信号パターンを決定し、デフォルトは下記の通りです。

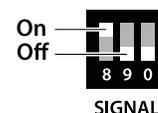


【デフォルトの信号パターン】

Transmitter	Receiver signal pattern			
LED	LED	Sound	Vibration	Flash
■ Green light	Green light	1×door chime, low	Slow ■□□□	Yes

【信号パターンの変更】

前面カバーを開け、番号 8, 9, 0 の信号スイッチを下表の通り設定します。



Transmitter	Receiver signal pattern			
Switch	LED	Sound	Vibration	Flash
8 9 0	Green light	1×door chime, low	Slow ■□□□	Yes
8 9 0	2×green blinks	2×door chime, low	Slow ■□□□	Yes
8 9 0	3×green blinks	1×door chime, high	Slow ■□□□	Yes
8 9 0	Green blinks	2×door chime, high	Slow ■□□□	Yes
8 9 0	Orange light	Baby melody	Fast ■■■■■■	Yes
8 9 0	Orange blinks	Baby melody	Fast ■■■■■■	Yes
8 9 0	Yellow light	1×ring signal, low	Medium ■□■□	Yes
8 9 0	Yellow blinks	2×ring signal, high	Medium ■□■□	Yes

呼び出しボタン（ドアベル発信器）

【ラジオキーの変更】

近隣の他システムとの干渉を避けるため、すべてのユニットでキー設定を揃える必要があります。ラジオキースイッチは前面カバー内にあります。

-変更手順

(1)前面カバーを外し、任意のラジオキースイッチを上 (ON) 位置に動かす

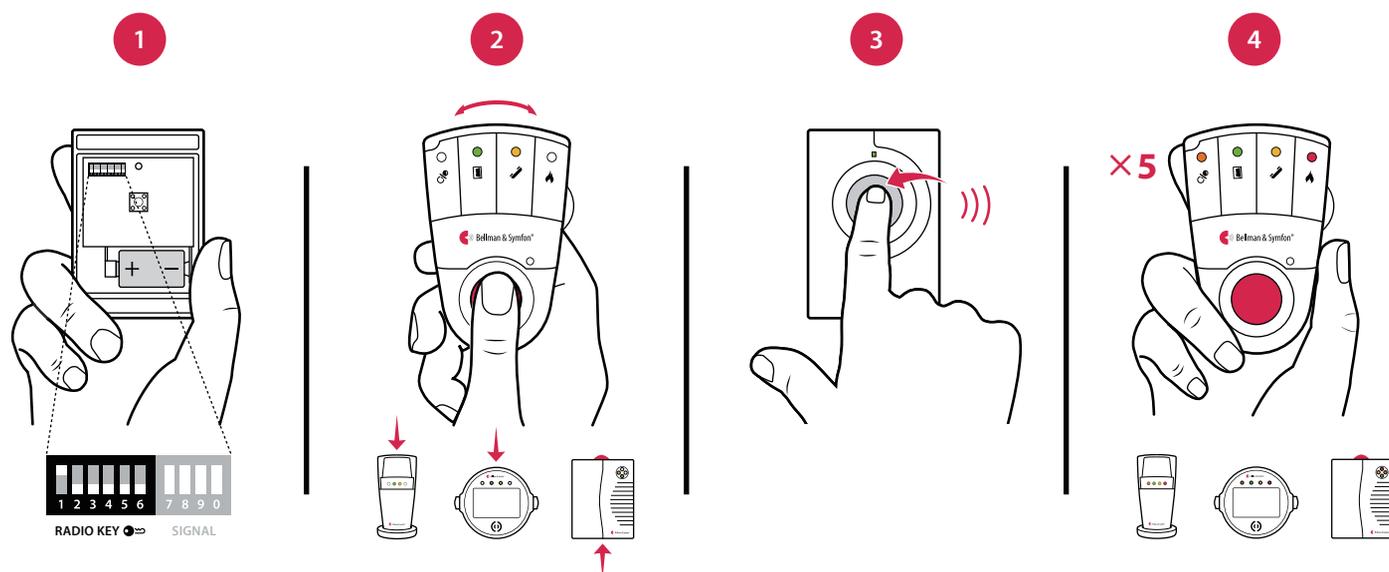
(出荷時はすべて下 / OFF 位置)

(2)受信機のテスト / 機能ボタンを、緑と黄の Visit LED が交互に点滅するまで長押しし、ボタンを放す

(3)30 秒以内に送信機の前面ボタンを押し、新キーを送信

(4)受信機上のすべての Visit LED が5回点滅すれば完了し、通常モードに戻る

注意:グループで使用する場合は、すべての Visit ユニットのキーを同じ位置に合わせてください。



【トラブルシューティング】

状況

ボタンを押すと送信機 LED が黄色に点灯

ボタンを押しても LED が点灯しない

LED は緑に点灯するが受信機が反応しない

原因不明で受信機が作動する

対処法

電池残量が少ない可能性。PX28A (アルカリ) または PX28L (リチウム) に交換してください。

電池の装着向きを確認。必要に応じて新しい電池に交換して下さい。

受信機の電池・接続を確認。距離を近づけて再試行。キー設定を確認。

別の Visit システムが干渉中の可能性。キーを変更してください。